



～文理選択・科目選択を通して「自分への理解」を深めよう～

今回は、文理選択・科目選択について特集します。1年生の後半では、2年生に向けて進路選択の第一歩である文理選択および科目選択を行います。まずはスケジュールを確認してください。

文理選択・科目選択スケジュール

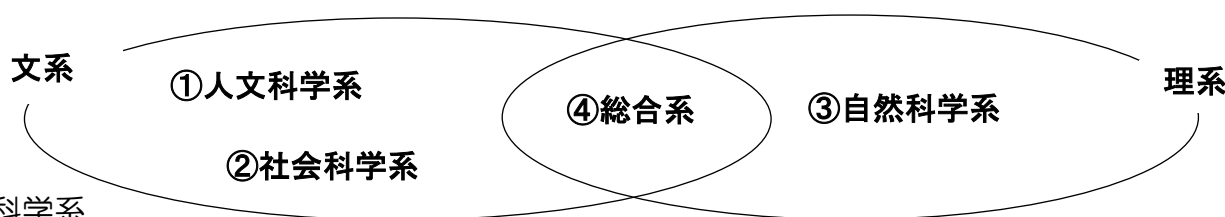
9月14日(月)	生徒向け科目選択説明会(LHR)
10月10日(土)	保護者向け科目選択説明会
10月20日(火)	仮登録用紙提出締め切り
12月17日(木)～12月25日(金)	保護者面談
1月8日(金)	3学期始業式 本登録用紙提出



1. 文理選択・科目選択の前に…「これだけは知っておこう！」

みなさんは、「文系」は国語や地歴公民、「理系」は数学や理科を学ぶというイメージを持っていますか？確かに、そのような科目を重点的に学び、入試科目として主に利用することになりますが、実際は文系でも数学や理科を学習しますし、理系でも国語や地歴を学習します。(ちなみに、英語は文理のどちらでも重要科目です。)それは、「文系」の中にも統計を用いる学問があったり、「理系」でも論文やレポートの提出が多いなど、求められる力は総合的だからです。

一般的に言うと、人文科学系や社会科学系は「文系」、自然科学系は「理系」という枠組みに大きく分かれます。そして、「文系」「理系」どちらの要素も含む総合系という枠もあります。(以下を参考にしてください)。大切なのは、自分がどの学問を「面白そう!」「学びたい!」と思うかです。



①人文科学系

…人間が長い年月にわたって作り上げてきた思想や知恵、歴史、文化などを調査、研究する学問系統

(例) 文学、語学、歴史学、地理学、心理学、哲学、文化学 など

②社会科学系

…人間の社会生活に必要なシステムやルールの問題点を調査し、解決策を考えていく学問系統

(例) 法学、政治学、国際関係学、経済学、経営学、商学、社会学 など

③自然科学系

…人間が暮らす自然界の原理を解明し、これからの生活に役立てることを目指す学問系統

(例) 理学、工学、医学、歯学、薬学、農学、獣医、畜産学、*看護学・保健衛生学 など

*学問系統は③だが、文系科目からでも進学可能。希望する大学の入試科目を確認する必要あり。

④総合系

…従来の3つの学問系統を横断しながら、学際的、総合的な視点で研究を行う時代の流れの中で生まれてきた新しい学問系統

(例) 教育学、環境学、情報学、人間科学、スポーツ科学、福祉学、家政学・生活科学、芸術学、教養学 など

2. 文理選択・科目選択はどうすすめる？

三高の先輩たちの声から、適切な文理選択・科目選択をするための4つの視点を紹介します。

①将来やりたいこと（就きたい職）を意識した！

○法律関係の職に就きたいから社会系の授業を多く受けたいと思い、3年次に公民を学ぶことができる文系を選択した。

○管理栄養士になるために、四年制大学で栄養学を学びたい。将来必要になる化学の知識を高校時代からしっかりと習得したかったので、理系を選択した。

②学びたい学問を意識した！

○建築学に興味があり、大学の工学部で専門的に学びたいと思った。入試科目を調べたところ、工学部は物理や数学Ⅲが必要であるとわかり、理系を選択した。



③入試の科目を意識した！

○看護師になりたいと思っていて、文系か理系かで迷った。島根大学医学部看護学科か島根県立大学看護栄養学部看護学科のどちらかに進学したいと思って入試科目を調べたところ、この2つの大学は文系科目で受験できるとわかり、文系科目を重点的に学習するために文系を選択した。



④得意・不得意や、好き・嫌いだけで決めない！

×国語が苦手で理科が好きだったので、とりあえず理系を希望した。しかし、3年次に英語の成績が伸びて、大学の文学部に進学して英語を学びたくなった。広島大学の文学部に進学したいと思ったが、共通テストで公民が、個別試験で国語が必要であるとわかった。好きだった理科も、今はついて行くだけで精一杯…。1年次から自分の進路について真剣に考えておけばよかった…。

3. 最後に…よくある疑問から

Q1 文系よりも理系のほうが就職に有利？

大学を卒業してすぐの就職率は文系学部の方が高いですが、大学院進学後も含めた就職率は理系学部のほうが高くなります。理系学部の多くは就職に直結する資格や技術を得られるのが理由の1つでしょう。自分のやりたい仕事、自分がやりがいを感じられる仕事は何か、よく考えて文理を選択しましょう。

Q2 理数科目が苦手なら文系ですよね？

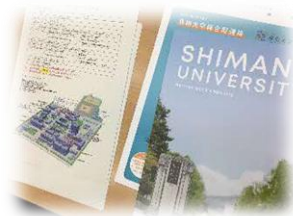
文系の学部・学科で理数科目の知識が必要になる分野もあります。例えば、経済学では統計や微積分を使って経済の仕組みや流れを分析します。心理学では実験や統計を使った分析があり、生理学や医学の基礎知識も学びます。逆に、理系学部では英語の論文や文献を読む機会があります。高校と大学では学ぶ範囲も内容も違うので、現時点での得意・不得意科目だけで選ぶと選択を誤ってしまうこともあるでしょう。まずは「やりたいこと」「興味のあること」から選ぶことが大切です。苦手科目を避けるより、苦手意識を克服する方法を考えましょう。

1年生は今、「産業社会と人間」の授業で、自分の興味のある職業を調べて、その職業に必要な資格や関連する学問、そしてそれを学べる学校について調べ学習をしています。「ジョブスタディ」や「CDP」での体験も文理選択に活かせると思います。苦手意識がある科目も、受験まで努力を続ければ力を伸ばすことができます。自分自身にとって良い選択をするために、学習にもこれまで以上に一生懸命取り組み、気になることはしっかり調べ、周囲ともよく相談していくことが大切です。

～9月11日 CDP②（島根大学を訪問しました）～

9月11日（金）島根大学を訪問しました。

「高校と大学の違いは？」という問いから始まり、「クラゲチャート」を用いて興味・関心のあるキーワードをもとに「問い」を作ったりしました。各学部訪問では講義を受けたり、施設見学をしたりしながら、準備した「問い」の答えを探ったりもしました。最後の全体会では、学部訪問を通して興味をもったことや気になったことなどを他の人と「共有」しながら、なぜそれが気になったのかを考え、思考を深掘りして一日を振り返りました。また、昼休憩では学食を利用する人も多く、大学生活の一端を肌で感じることもできました。



学んだこと・感じたことなど

※生徒が記入したワークシート
より抜粋



教育学部では、実際に模擬授業を受け、異文化理解について、実体験を交えながら説明してもらった。自分の世界が広がって面白かった。（教育学部）

法文学部は法律だけだと思っていたけど、歴史や語学などいろんな学問があった。法廷を再現した「法廷教室」という施設がすごかった。（法文学部）

新年の抱負はなぜ続かないのか、という模擬講義を受けることができた。まずは簡単なことからすることが大切、という話が印象に残った。（人間科学部）

学生さんから錯体科学の話を聞き、自分だけの錯体を作れることや、抗がん剤に生かされていることに驚いた。もっと詳しく知りたいし、実験もしてみたいくなった。（総合理工学部）

物の性質を生かして強度を高めたりすることができて面白そうだった。（材料エネルギー学部）

生物資源学部では初めて実験室を見ることができ新鮮だった。香りの研究や、ダニを食べるダニの話など、今までに知らなかったことを知ることができた。（生物資源学部）



😊「講義や説明を聞いて、あらためて興味がわいたことなど、それぞれに発見があったようです。」

もっと知りたい！新たな「問い」

※生徒が記入したワークシートより抜粋

- ・なぜ視線を分析しただけで、人の心を探ることができるの？
- ・AIの誤りはどうやって判断すればよいのか？
- ・温暖化で植物や生物が住む場所はどのように変わるのか？
- ・芸術学で、人々はどのような部分に芸術性を感じ、何に価値を見いだすのか？
- ・人工的に災害を作り出すことはできるのか？
- ・蚕やゴキブリの神経や生態がおもしろくて、自分でも調べてみたいと思った。



全体をとおして

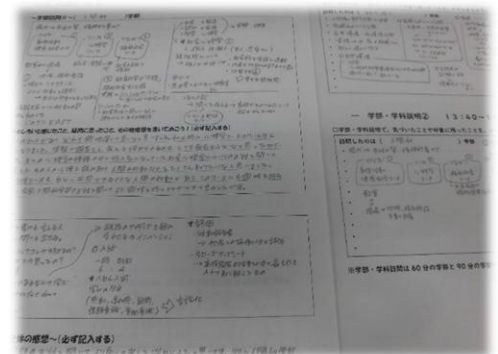
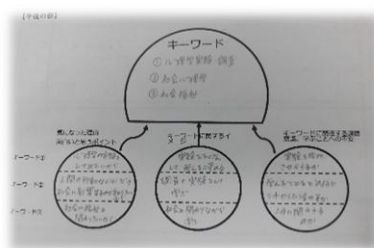
・それぞれの学部で興味のある物事を調べたり、研究したり、楽しそうにしておられたことが印象に残った。本当に皆、好きなことを自分から進んで学んでいるのだと感じた。大学で研究されている内容は、自分たちの生活に繋がっているのだと思った。

・自分は学ぶことに対して好奇心があまりないと思っていたけど、今日感じた「もっと知りたい」という感覚や、学ぶ楽しさに驚いたし、大学に来たらもっと可能性が広がると思った。

😊「これからの進路研究に向けて、ますます意欲が高まった人も多くいたようです。

また、大学での講義や説明を聞いて、一生懸命メモをとっている1年生のようすが印象的でした。

それぞれが講義で聞いたことや感じたことを共有するのも楽しい時間となりました。」



CDP②を通して1年生のみなさんが視野を広げ、新たな「問い」を抱ききっかけになったようです。文理選択や科目選択にもこの貴重な体験を活かすことができそうです。2年生になったら「CDP③」もあります。楽しみです。

次回の進路NEWSは10月発行(小論文・面接特集)になります。